



# つゝじヶ丘だより東京

## つゝじヶ丘同窓会東京支部会報



発行 函館西高等学校つゝじヶ丘同窓会東京支部 会長 佐々木 太郎

〒136-0072 東京都江東区大島 8-41-15-215 TEL・FAX 03-5609-9881

メールアドレス <jimu@td-tokyo.com>

印刷所 株式会社 サンビプロダクトセンター 題字 細見 紀子(14 回生)

ホームページURL; <http://www.td-tokyo.com>

### 会長挨拶

会長 佐々木 太郎



5 月 15 日  
つゝじヶ丘同窓会  
東京支部  
第 15 回  
念総会・懇  
親会

親会が実施され、200 名余りの参加者でにぎわいました。支部の総会・懇親会は 1 年おきに実施しています。

高女の同窓会と西高の同窓会が合併して第 1 回総会が開かれた昭和 60 年を初年度とすると、今年 は東京支部が発足して 30 年目にあたります。(旧)函館東高の東京同窓会である関東青雲同窓会も今年が 30 周年ということです。

昨年は、新しい機軸として、総会終了後の二次会開催に対して補助金の交付を行いました。高女 37 回生から西高 32 回生まで 14 の回生で利用されました。懇親会終了後、各回生が街へ繰り出し旧交を暖めた様子を支部ホームページの「会員だより」でご覧になれます。また、一昨年からは 2 回発行に増やした会報「つゝじヶ丘だより東

京」の完全カラー印刷化を行い、紙面に多量の写真を配置して見やすくいたしました。一昨年からはじめた同期会補助も継続して実施しており、「同窓会は同期会の集合体」、あるいは「同期の結束が高まれば自ら同窓会が活性化する」という前提のもとで、同窓会の運営を進めてまいりました。

今年には総会のない年ですが、同期会やクラブ活動の集まりなどは例年通り行なわれると期待し、会報の発行も行なっています。同窓会はこうした会員の皆様の活動や、同期生を取りまとめる学年幹事や、事務局の皆さんの貢献に支えられて、維持されていくものだと思います。



次回第 16 回総会・懇親会は来年平成 27 年 5 月 16 日(土曜日)12 時から三回目の椿山荘での開催が決まりました。

3 年前の東日本大震災の直後でも大勢の出席がありましたが、今回は 30 周年とあって、ぜひ盛大な会にしましょう。

## 設立 30 周年 つゝじヶ丘同窓会東京支部 第 16 回総会・懇親会

日時 平成 27 年 5 月 16 日 (土曜日) 11 時受付・12 時開宴  
場所 東京都文京区 椿山荘 4F ジュピター  
会費 10,000 円

## ◆特集 寄稿・投稿

## 函館の回想

清野 きみ(高女36回生)

与えられたテーマをしばし考え、てやっぱり東京と函館を結ぶ何かで決めました。ヒトとモノとを結ぶ「と」は二者を結ぶ中間領域の概念を示す領域であり営みであるとの考え方です。前段は函館を代表する食材から、後段は函館山に抱かれた母校西高の百年史編集に参加した同窓生たちの群像をとりあげました。

## 《食材からみる回想》

イカ、ニシン、トウキビの食材は、海風、潮流と密接に関係します。北の冷涼な土地柄とも深く係ります。北の玄関口函館にはさまざまなヒト、国、民族、文明や習俗などの交流があったのは御承知の通りです。弁髪、中国人の往来は、昆布の取引であったことに驚かされます。

さて、私は父が日本水産に勤務し八戸より函館に派遣されたヒトで、母は南部藩お抱えの\*紺屋(こうや)の娘、伯父母は税関の書記でこのヒトたちに囲まれて成長しました。日

常食にイカはあたりまえ、来客が多くなる万代町越前屋から樽酒を運ばせ、カレーの煮付けと一緒に振る舞っていました。

その頃は、物置小屋(木材造)がこの家にもあって、イカの飯鮓、塩辛、練漬けが加わって保存食が常備されていました。昨今、加工技術の進歩と共にイカ飯はもちろん、真イカとカマンベールの絶妙なコンビネーションの仏語でカラマールフロマーージュという手造りの商品が大量生産ではなく、銭亀沢方面の若き素敵な青年の手によってつくられ、私は重宝しています。

庁立高女卒業後、東京女高師に通うようになると長旅にも耐えるスルメをどつさり持たされ、帰京後は、保証人の叔父宅へ、後は学友たちに分けたものです。戦中・戦後の食糧不足の折柄でスルメはみんなに喜ばれ、やがて私のニックネームは“イカのおすまし”となりました。母はスルメだけでなく貴重なバターを用意してくれ、これを結核療養



語源はフランス語でカラマールはイカ、フロマーージュはチーズを意味しております。マイルドで芳醇な味。

中の植物学の先生に差し上げました。

北海道教育大在職中、イカ干しの特有な臭気が市中を覆うことに、どうしたらよいかと思索していた教授が居りました。なかなか改善策が見付からないとこぼしておられました。どうもこれは函館の風向きが関与するらしく、そのことを考える

と今は、隔世の感を覚えます。ニシンは日本食と共に暮らしを紡いでいました。私は焼くときの臭気が嫌いで食味の生臭さもいやでした。ですがあるきっかけから変わりました。一九八〇年十一月、国際家政学会出張でオスロ大学に出席した時、初めてみる北極海、オーロラに息を呑んだものです。同時に驚いたのは、彼らはニシン一匹を丸ごと毎食のように食べていることでした。甘酢漬けのように見受けられませんでした。

帰国後、自分の年齢もあって青味魚の良さに挑戦しようと考え、ニシンの甘酢漬、それも菜の花や人参をあしらっているニシンの菜の花漬を常食にしています。菜の花は空港の近くの広大な土地に、高田屋嘉兵衛館主の故石塚氏の息子さんが造成して出来たもので、風情もあります。

空港の近くの根崎に住んで前浜を持ち昆布干しをしている小母さんの話に、毎日海をみていると、潮目がわかる、そして浜の女たちはニシン豊漁時には寿都、\*歌棄(うた



寿都の鯨御殿：明治初期、橋本与作(福井県出身)は五百国積みの自家弁財船で膨大な利益をあげ当時で最高級の家を建てた。

すつ)、\*磯谷の方まで出稼ぎして、結構な現金収入をもつてくると話していたことを思い出されます。

函館の冷涼ともいえる風は美味なトウキビをつくり出します。ある時、札幌から電話が入って、「今全国会議が終わって列車に乗るが帰途は其方のお宅にお邪魔したい」というわけです。しかも一人ではなく教授や助教授の人たちと一緒に函館山の夜景を見てその足で向う、午後九時過ぎになるといいます。承諾はしたものの何を馳走すべきか途惑いしました。時節柄トウキビが良いと思いつき、西高同窓生の百年史編集で顔見知りになった木村公一君にお願いして、活きのよいトウキビ二十本の茹で立てを届けてもらいました。午後八時届けられ、テーブルに乗せて待つ間もなく彼女たち到着、満足に話もせずむさぼるように食べ、残りはホテルのお夜食にと持ち帰りました。

あの時のトウキビは最高のおもてなしだったと今でも忘れられま

せん。食材のもつ深さに脱帽です。  
 《百年史編集作業からの回想》

任期終了と同時に帰函し留守番の妹夫婦に御礼をして解放、さて家の仕事でもと思う間もなく百年史編集の依頼があり同窓生と一緒の機会が増えました。始めの二年間は資料収集に関連する土地などを踏査することに追われ、今は亡き13回生奥村氏の配慮もあって、人見町旧農園、旧柏野グラウンド、スキー・徒歩遠足の現地集合と指定されていた五稜郭公園裏門などを廻って、記述を豊かにすることができました。途中同乗する高女や西高初期生の同窓生の想い出話のひとつひとつが役に立ちました。私の忘れてしまっていることなども教えてもらい恐縮することしきりというわけです。私は一言、人見町農園の作業小屋には男性用トイレのみで女性の方々はよく自宅に借りいらしたことを伝えたりです。

この時のお仲間がいま中心になつて「清野教室」と名付けて生涯学習の場をつくっています。

函館はモノとヒトも豊潤なところ、新幹線のランドデザインも進んでいるようです、機会をみつけて函館においで下さい。癒しの風が吹いています。(函館在住)

\* 紺屋 (こうや) 染物屋

\* これらの地名は現「寿都町」内に存在している。(編集部)

## 偶然、そして 七十余年振りの再会

成田 慶子 (女子高2 回生)

平成25年の思いがけない出来事を、ご紹介。

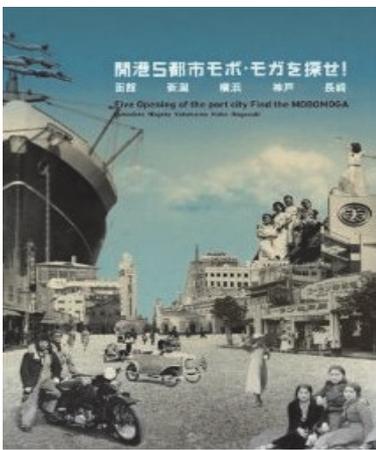
それは、函館の二十間坂の中腹、東本願寺の向かいにある「オールドミス 菊」という、甘味処のこと。ここは店主の廣瀬菊枝さんが16回生ということと、歴史に造詣が深いということもあり、西高百周年に発行された記念誌『この坂から』の編集室になった場所であり、そんな関係もあって、西高の卒業生が多く出会う場所になっているそうです。

数年前から帰函の度にこの店を訪れていた東京支部事務局の堀内洋子さんが、何気に机上の『開港五都市モボ・モガを探せ』という写真集を見ていた折のこと・・・、あっ、慶子さんだ！と叫んだことが発端であった。それを耳にしたママが、「その方の従姉妹さんがさっきまでここでお茶してましたよ・・・」とのこと。洋子さんも吃驚して、すぐに私の元に緊急連絡してくれた、という次第。それは、大門の美鈴喫茶店の二階でコーヒーを飲んでいる私を、赤帽子屋の先代が写し、提供した写真でした。その頃「ミス

くら函館」になった私は、時々、写真家達のモデルのアルバイトをしていたものでした。その中の一枚であったのです。洋子さんが、「現在80歳をすぎますが、健在ですので、記念にご本人に一冊寄贈してくださいませんか？」と出版元に連絡してください、それが早速、私の手元に送られてきました。

懐かしさもあり、御礼方々出版元に連絡入れましたところ、写真集の中の方達の大半は、すでに亡くなつており、彼女からの連絡は驚きだったこと、函館は戦争の被害が些少だったため、写真の入手が比較的容易であったが、他の四都市、新潟・横浜・神戸・長崎は、空襲がひどく写真を集めるのが困難で、出版が1年遅れたことなどをお聞きしました。

また、ママさん経由で、従姉妹の田原玉さんの消息を耳にした私の驚きはいかばかりであったことか？ 電話を置いた途端、自然に涙が流れ出ました。人生も末期に差し掛かっているこの時期に七十余年



振りに耳にした名前だったからです。

その夜、床に入ってから70年前の思い出がどつと溢れ出てきました。小学校入学以前、毎年亀田八幡宮のお祭りに両親に連れられていたこと、そのころ亀田は未だ函館市ではなく、田舎のお祭りに行く、という楽しみであり、そこには芝居小屋やお化け屋敷・サーカスもあり、屋台もたくさん出ていました。亀田の田原さんがどんな関係かも判らずに、同年輩の玉ちゃん・英子ちゃんと屋台巡りをした楽しさ、御馳走がいつぱいあったこと等々、懐かしい思い出の数々でした。

逢う度に私から話を聞かされていた洋子さんが、「慶子さん、玉ちゃんに会いに行こう。」と、背中を押してくれました。「本部の総会もあるし、14回生の同期会もあるので、一緒に函館に行けます。私達は何があってもおかしくない年齢だもの。会える時に掛けた方がいいよ。」と、旅の伴を申し出てくれました。

劃して、平成25年10月、七十余年振りの再会の旅に出ることとなりました。

湯の川温泉のホテルに3泊4日。二日目の12時、「菊」での、緊張を伴った再会でした。

玉ちゃんは80歳の年齢にも拘わらず、亀田からご自分で車を運転してこの店に時々顔を出しているそ

うですが、兎に角、色んなことをご存じでした。跡取りの居なかった田原家に私の父の末弟が養子に出たこと等、私がこの歳になるまで全く知らなかった家族の多くの不思議な事実を知らされたのでした。

暫らくの歓談の後、玉ちゃんの申し出により、大黒町にあった旧宅の跡地を訪れ、その後高龍寺にある成田家の墓参りにも行きました。宿泊先の温泉で背中の中の流し合いをしたり、夕食を共にし、又、部屋にてお茶をしたのはいうまでもありません。七十余年の空白の歳月が、いっ

ぺんに飛び去る濃密な数時間を過ごさせて頂いたのです。その感動の顛末を帰宅した洋子さんに熱く語ったのはいうまでもありません。又、妹の英子ちゃんとも、現在新宿区に在住しているということ連絡を取りあい、再会を果たすことが出来ました。

残り少ない人生ですが、洋子さんの介在があつて、一冊の写真集、「菊」というお店、従姉妹との再会・・・この不思議な偶然的積み重ねで得た新たな繋がりを、本当にこれからも大切にしたいと想う今日この頃なのです。

※廣瀬菊枝さんについては、最近刊行された『函館 昭和ノスタルジー』（ぷらんとマガジン社刊）に詳細に記載されており、大黒町・十字街・大門等、函館の西部に暮らした方にとつては懐かしい写真が満載です。

单身就任のおじさん(自分では奮闘と思ってる)記

野口 卓史(27回生)

マラソン大会に出ました(注:マラソンに出たではありません)。

単身赴任も年明け3月で丸6年になりました。週1回日曜に卓球をやっていますが、運動不足を感じ、2年ほど前から週一、二回土日に筋トレと有酸素運動にジムへ。元々はメタボ対策から始めましたが、独り暮らしでとにかく病気になるらないようにと考えてのことです。

ジムは所沢の体育館にあります。夏頃、所沢シティマラソンのパンフレットがジムのカウンターに。実は昨年トレナーに出たらどうですかなんて言われ、笑ってごまかしていました。密かに次は出てみようかと思っておりました。とりあえず5kmにエントリー。

そんな事で、ランニングマシーンで走ってみることに。プログラムの設定は15分なのですが、なんと時速10kmでも休まないと走れないという事実には愕然です。途中プログラムの見直しでランニングから速歩に

変えたのですが、なんと走れなくなっていたのです。

で、30分にプログラム変更し、休みなく走ることを目標に。10月からは、会社の近くで安く使えるジムを見つけたので、平日も一、二回ランニングに。そんなこんなでギリチョコ何とか30分走れるようになって12月8日の大会を迎えました。なんとロードで一回も走らないうちに当日に。マシーンでのベストは5km 27分10秒でしたが、目標は30分切ることにしました。

卓球にいつもランニングで来る方から、所沢は起伏が結構あるからと聞いていたので目標は抑え気味に。ジムのトレナーからはマシーンよりタイムは出ると言われていましたが、何しろ大会に出たことありません。

当日はかなり寒くて、スタート前のウォーミングアップでも震えておりました。何しろ寒さに弱いもので。いよいよスタートですが目標順なので大体中段に。スタートラインまでも結構かかった気がしました。人混みがバラけるまで早い話が

渋滞ですね。途中折り返し前に結構長い上り坂が、全然足が前に出ません。下りになっても上りの影響かスピード上がらず、抜くよりはるかに多くに抜かれましたがなんとかゴール近くに。ゴール前にはこれまた結構長い上りが。走っている感覚からは35分以上かかりそうな気がしていましたので、坂を上り終わりゴールの西武球場に入ってからスパークトするも足動かさずちよっぴり気持ちまま完走証受付に。

なんと目標タイムをクリアし、29分6秒。順位は男子50歳代108位、199人中、総合106位、2124人中と初めてにしては、結構ヘロヘロになってゴールしましたがまずまずでした。

走り終わって完走した充実感とちよっぴり自信も。また機会があれば挑戦してみようという気持ちも生まれまして、10km、ハーフと距離を延ばしていったらいいですね。いくつになってもチャレンジはやりようと思えば出来るのですよ。まだまだ若い者には負けんぞ。というところで、同窓生のみなさまもいろんなことにチャレンジして下さいね。

桜も終わり、良い季節となりまして。お身体ご自愛下さいませように。

\* \* \*



# 日光東照宮の鐘

堀内 洋子（14 回生）

我が 14 回生は、東京支部総会の無い隔年に、旅行会を開催している。一番の特色は、全行程を乗用車数台に乗り、席次を変えながら、多くの人との懇親を深めながら、目的地を散策するスタイルをとっていることだと思う。第 1 回は近郊の青梅 1 泊旅行。第 2 回は福島県の小原温泉・裏磐梯・会津若松の 2 泊旅行。第 3 回は 2 年前、「がんばれ東北」の気持ちも込めて、宮城県鳴子温泉・仙台・塩釜・松島、岩手県平泉近郊を体験してきた。第 4 回目の今回は、特に奥日光・日光周辺の自然・文化遺産、足尾銅山近代化・公害遺構、近代化を拒否した蔵の街栃木市等々にスポットを充てることになった。そこで、皆さんも修学旅行以来・・・という人も多いのではないかと思われる日光東照宮について、少し紹介したいと思います。

1616 年(元治 2 年)、大御所として席捲していた家康は、駿府城にて亡くなる際、自分の死後は「遺体は久能山に納めよ。一周忌が終わったら日光山に小さな堂をたてて勧請せよ。関八州の鎮守となろう」と遺言した。

この遺言の基、東照宮は 1 年後の 1616 年に落成した。が、家康を崇拜していた 3 代將軍家光は、東照宮の大規模工事に着手した。幕府の金で、幕府の威信をかけて、金 57 万両、延べ 450 万人が投じられ、1636 年 4 月 10 日完成した。

### 《見所紹介》

(1) 大鳥居は 15 の石を積み重ねたもので、上下には揺れるが、左右には揺れないので、現在までどんな地震でも倒壊していない。これは黒田長政(NHK大河ドラマの黒田官兵衛の長男)の奉納によるものである。

(2) 豪華華麗な陽明門の手前右側に置かれていた銅製の鐘がある。これには朝鮮王朝から寄贈されたという銘文がある。何故この鐘がここにあるのか？ その由来については、後述する。

(3) 神厩舎の八角形の壁には、



空洞を鎌倉八幡宮・京都八坂神社の鳥居と並んで日本最大石鳥居と呼ばれています。重量配分を考慮して笠木と島木の中を鑿削するなど地震対策も施されています。

子供の成長を見守る親の慈しみを表す彫刻が施されている。その二番目にあるのが、三猿である。

(4) 陽明門を入って左側の奥宮には、家康の遺体が安置されている場所がある。

(5) 東照宮の左横に大猷院廟がある。1651 年に亡くなった家光は朝廷から「大猷院」という法号を賜った。家康を尊敬していた家光は「死しても家康公に仕えたい」と願い、その遺命により 22 棟の建物が、1 年 2 ヶ月という短期間に完成した。これもまた、絢爛豪華なものであり現在に至っている。本殿に至る唐門の前の広場に、御三家、大名が寄贈した沢山の燈籠が並んでいるが、その中に一段と特別扱いされて設置されている燈籠がある。これも朝鮮王朝から贈られたものである。(後述)

では、何故、李氏朝鮮王朝から寄贈された品々が東照宮に奉られているのか？

日本では南朝が北朝に帰順するという形で、60 年近くにわたった南北朝分立の時代が終わった 1392 年、朝鮮半島では高麗王朝が滅んで、朝鮮王朝が始まった。李成桂にはじまり、1910 年日韓併合で瓦解した李氏朝鮮は五百十余年の長きにわたり存続した、世界でも屈指の王朝であったが、その実情は王位継承をめぐる争いが病巣となっていた。儒教を国教とした王朝は過酷な身分制度にも拘わらず、民の不満は政権攻撃に向



陽明門に向って右側、鐘楼の前方に朝鮮鐘はあります。朝鮮国使の奉納で竜頭に小さな穴があり、虫喰い鐘とも云われています。家光の長男家綱誕生折朝鮮国より送られたものだそうです。



かっている。

戦国の世における最後の勝者になった天下人秀吉は、大陸の明を制圧してその領土を配下のもものに与しようとした。誇大妄想とばかりはいえないが、軌道を逸した発想の矛先が朝鮮半島に向かった。1592 年に始まる文禄の役(壬辰倭乱)・1597 年慶長の役(西再乱)は、1598 年秀吉の死によって豊臣軍の撤退で終焉した。国内を散々蹂躪され、戦場と化した朝鮮半島は荒廃し、加えて数万の人々が日本に強制連行された。恨み骨髄であった。

それでも断絶された日朝の関係を回復させる契機が双方に起こった。大坂夏の陣をへて豊臣を滅ぼし



退し、その後起こった「蛮族の国・後金」(朝鮮国内ではこのように称されていた。後の清朝の勢力に国の存亡を脅かされた朝鮮王朝は、捕虜人の帰国の件もあり、窓口であった對馬藩との紆余曲折を経て、1617年「回答使兼刷還使」という使節団を来日させ、京都の伏見城で秀忠に謁見した。(捕虜人の返還数：321人)その後、純粹に交流促進のための

た家康にとつては自分たちが正統な後継者であることを内外に示すことが不可避であり、それには戦乱の傷跡が残る隣国と早く友好を回復し、朝鮮王朝からの使節を迎えて自らの地位を確立させる必要があった。駐留していた明軍の兵が撤

使節として「信」(よしみ)を「通」じる「使節」・・・「通信使」という呼び名が定着する。総勢475人が1636年(寛永13年)の12月、江戸城で家康に謁見している。外国からの使節は徳川幕府の権威を高めるために大いにその役割を果たしたのである。この時に完成をみていた日光東照宮を参拝することを乞われた朝鮮通信使は半分の217人の行列で日光を目指した。5回目の通信使は1643年に来日したが、それに先だって、徳川幕府が鐘の寄贈を願っていたのである。銅が極端に不足していた朝鮮王朝はそれを一度は断つたが、對馬から銅を提供するからという条件で、実現に漕ぎつけたのである。高さ110cm、外径90cm。鐘の龍頭の下には孔がある。これは朝鮮半島で铸造された鐘の特徴で、別名「虫喰鐘」と言われる。

家光の死後、1655年大猷院は完成したが、この年6回目の通信使が来日したが、その際、3回目の日光訪問が実現した。この時、家光の業績を讃えるため、廟所で祭儀を行うことを望んだ朝鮮王朝が寄贈したのが2つの銅製の燈籠であり、本殿に至る唐門の広場に並んで置かれた。ここには御三家や大名達が寄贈した多くの燈籠があるが、それを睥睨するように置かれたことをみても、当時、徳川幕府が朝鮮王朝にいかにか敬意を表していたことがわかる。

江戸時代、1811年までに合計12度の朝鮮通信史が訪れたが、紆余曲折

がありながら、265年の善隣関係を保っていた。その両国関係に楔を打つたのが、明治政府での征韓論であり、江華島事件であり、日韓併合による李氏朝鮮の終焉であった。戦後、関係修復の兆しがみえていた日韓関係に、又もや暗雲が立ち込めている現在、客観的な歴史認識の元、一日も早い修復が望まれる。隣国関係の基本は、互いに欺かず争わず・・・だと思ふ。

### ◆ 回生だより

#### 3 回生、猿ヶ京で一泊旅行

10月30日、平成25年の在京同期会を一泊旅行で行なった。群馬県みなかみ温泉の猿ヶ京温泉へ紅葉見学を兼ねてである。



ホテルシャトウ猿ヶ京に一泊。宴会の後、翌日は新潟県湯沢町の苗場スキー場5キロコースをゴンドラにて上からの紅葉見物をして、夕方池袋へ帰京した。各種飲み物とおつまみ

で盛り上がり本番の宴会では春の旬の鍋料理からアイスクリーム。久しぶりの同期会の一泊旅行会であった。写真は苗場にて、1人朝早帰り。(山村 勉記)

#### 卓球部OB懇親会を開催

11月16日の土曜日18:30より、西高卓球部OB懇親会が五稜郭の『ウエスタン・キッチン』にて開催されました。関東からも4名の参加を得、総計21名での懇親会となりました。幹事さん(16回生の二川佑一さん、20回生の守屋静子(旧姓安保)さん、29回生の中江弘美(旧姓小笠原)さんが頑張つて開催して頂いて、第5回を数えることが出来ました。



1 回生から30 回生まで、また女性も7名が集い、西高時代の話しに花が咲きました。1 回生の池端さんは後に西高の教員として赴任、池端先生として卓球部の顧問となられ、厳しい指導のもと、女子を見事全国大会に導かれました。80 歳を超えた今でも豊饒とした元氣



花が咲き  
ました。  
フカヒレ  
の姿煮も  
出て、初  
めて食べ  
たのです

27 回生、中華街で忘年会  
去る 11 月 30 日土曜日、12 月前で  
すが、横浜中華街で忘年会を開催し  
ました。夏の舟遊びよりちよっぴり  
増えて、8 名の出席です。  
今回初めて東京を出て横浜まで  
足を延ばしました。時間まで山下公  
園周辺を散策するグループも。小生  
は横須賀まで足を延ばし、記念艦  
『三笠』の見学、軍港クルージング、  
お昼は海軍カレーを。三笠は戦艦で  
すが、よくこんな小さな艦で国運を  
かけて戦ったと思うと感慨深いも  
のがあります。  
中華料理を楽しみながら、会話に

なお姿を見せて頂けました。全国出  
場を果たした何名かも出席し、当時  
の大変だった思い出を語っており  
ました。  
そのあと二次会、三次会へ。何よ  
りこうして集まれるのも元気でい  
ることと、忙がしい中準備してくれ  
る幹事さんのおかげです。また集ま  
れるよう、みなさまの健康を切に願  
う次第。関東でも 0B 懇親会を開きた  
いと思っております。  
(27 回生 野口卓史 記)



平成 26 年 10 月には函館にて同  
期会(卒後 50 年と古希を兼ねての会  
です)を開催致します。まだまだ皆  
さん元気ですので、来年も東京 38 会  
は大いに盛り上がるうとの約束で  
解散。そ  
の後の二  
次会はお  
決まりの  
カラオケ  
(12 名  
参加)で  
またまた  
盛り上が  
りました。  
(斉藤勝  
美 記)

13 回生はいつものカチカチ山で  
平成 25 年度最後の同期会を暮の  
押し迫った 12 月 22 日に忘年会とし  
て開催しました。師走の銀座でした  
が 19 名の参加で大いに盛り上がり  
ました。今年 10 月は札幌主催の同期  
会を行い東京からも 7 名の参加を  
見ました。

が、美味しかったですよ。お店の  
名物の焼きそばも。麺に餡がかかっ  
ているのではなく、麺で餡がサンド  
されているという焼きそばです。な  
かなかでした。  
(野口卓史 記)

### 14 回生も新橋で新年会

新年早々の 1 月 10 日(金)、BEER  
DINING 銀座ライオン汐留店に、12  
名が集まりました。新潟市や伊勢崎  
市などの遠方の方や、十数年ぶりの  
方もおり、お酒が入る程に声も大き  
くなり、席を移動し、久しぶりの再  
会を楽しみました。  
今回は、昨年の函館での同期会  
で、東京でも集まるうとの声もあり  
急遽設定された次第。この席で、5  
月に計画している第 4 回同期会旅  
行の案内があり、さらに盛り上がり  
て二次会の居酒屋へと流れました。



欠席者の意  
見で、夜では  
なく土曜の午  
後という希望  
が多かった。  
今後は、そこ  
に配慮した計  
画をと思っ  
ています。(洞田  
雅子 記)

### 他校同窓会との交流

#### 第 18 回函館巴会、ゴルフ

#### コンペ報告

函館中部高・函館東高・函館西高の  
3 校同窓会東京支部における親睦



交流として、  
年一回 4 月  
に開催してい  
ます。今年  
は、西高が  
幹事校で、  
4 月 18 日  
に茨城県の  
筑波東急ゴ  
ルフクラブで  
開催されま  
した。西高  
11 名・中部  
8 名・東高  
11 名の参加  
でした。  
当日は小  
雨が降る大  
変寒い一日で、幸いにも午後から雨は  
止み、寒さのなか和気あいあいと無事  
終了しました。

東高が団体優勝・西高は準優勝・  
3 位中部高、個人でも優勝・準優勝  
とも東高でした。我が高は個人 3 位  
に 11 回生越野誠・4 位に 9 回生森  
英爾・7 位に 19 回生浅倉栄子、尚ベ  
スグロは森英爾さんが取ました。

東京支部ゴルフ会を今年も 9 月か  
10 月頃に計画したいと思っています。  
是非ゴルフ愛好家の皆さんの参加登  
録の連絡をお待ちしています。

東京支部ゴルフ会世話人  
三村寿雄(13 回生) 090・8513・4497  
竹澤秀明(17 回生) 090・6797・7092

◆事務局活動報告

事務局長 斎藤勝美

(平成25年11月～平成26年4月)

1. 会報第11号発行(平成25年11月23日)総会及び二次会特集、オリジナルカラー化
  2. 事務局忘年会(平成25年12月21日)
  3. 平成25年度決算監査報告(平成26年1月29日)
  4. 平成26年度事業計画及び予算案作成(平成26年2月8日)
- 重点実施事項 ①同期会補助と関連活動の活発化、②会報年2回発行と内容の充実、③ホームページ活性化、④若年層への働きかけ、⑤対外活動への参加、⑥第16回総会準備

5. 学年幹事会開催省略と書面による承認

6. 会報第12号発行準備  
◎なお、この間、第16回総会は平成27年5月16日椿山荘で開催決定、東京臥牛会のあり方について数回の議論を行った。

●支部役員

- 名誉会長 新谷義克(1)  
顧問 小西弥生(高女38)、成田慶子(女高2)、郷内繁(4)、小嶋俊昭(10)、若林英毅(11)  
会長 佐々木太郎(14)、副会長 堀内洋子(14)、高橋順吉(17)  
学年幹事会幹事長 竹澤秀明(17)  
副幹事長 佐藤雅英(18)  
事務局長 斎藤勝美(13)  
会計 西山和子(23)、小林多美(24)  
会計監査 森加代子(13)  
総務部長 三村寿雄(13)

総務 洞田雅子

(14)、青木保

(21)、野口卓史

(27)

広報部長 若林郁雄(14)

広報 井田幸子

(20)、土矢一如

(31)、佐々木雅

子(32)、山越准

司(32)、長谷川

好弘(32)

書記 高村亨

(20)

物故会員

昨年12月末までに事務局へご連絡を頂いた物故された会員です。ご冥福をお祈りいたします。(敬称略)

- 桜井正光様(2)・川端啓次郎様(3)・篠田泰作様(3)・鈴木裕之様(11)・古保浩子様(15)・吉田忠晴様(15)

会員の皆様にお願ひ

東京支部活動の充実のために年会費(2千円)納入にご協力を

会計報告にありますように、同窓会は年会費と総会・懇親会会費で運営されています。同窓会活動を今後とも維持・活性化していくために、会員の皆様のご支援を宜しくお願ひ申し上げます。

同期会開催補助(年一回)のお知らせ

東京支部では、同期会の活性化を目的に一昨年(2012年)より、会員が同期会を開催した場合に、開催報告をホームページに掲載することを条件に年一回五千円の補助をしております。既に二桁の回生がこれを利用しております。

補助を受けるには、申請書を提出する必要があります。補助の申請書は東京支部ホームページからダウンロードすることが出来ます。

〔編集後記〕

○ カラー化から3号目の12号をお届けいたします。ホームページと共に誌面が変化化した数年ですが、手探りの編集・レイアウトとホームページの不安定なデータが続いています。  
○ 今号は記念大会特集号後で原稿の集まりに少々不安がありました。先輩諸氏や若手の読み応えのある寄稿・投稿を頂き年代の幅を感じさせるものとなりました。有難うございました。「会報」が、各回生の連合体である同窓会の情報発信の場としての役割を担うためにも、皆様の投稿や情報提供をお待ちしております。

○ 昨今11回生の森真沙子さんの時代小説や、映画、出版物で函館に係るものが増えております。開港以来150年の函館西部地域や港の歴史を垣間見る機会もあります。できればそれらの読後感想などを紹介して頂ければ、次号13号で掲載していきたいと考えております。(若林郁雄 14回生)

〔平成25年度 つゝじヶ丘同窓会東京支部 会計報告〕

自 平成25年 1月 1日  
至 平成25年 12月 31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前期繰入金	3,140,789		
総会・懇親会収入	2,110,000	総会・懇親会関連費用	2,824,753
祝儀	90,000	同期会補助金	25,000
キャンセル料	35,000	交流費	90,000
年会費(振込)	1,095,680	旅費交通費	80,000
年会費(現金)	100,000	会議費	47,388
本部補助金	30,000	通信費①	69,170
広告収入	20,000	通信費②	242,570
		会報印刷費	118,125
預金利息	653	印刷費	22,680
		事務費	27,925
		HP関連費	151,200
収入計	3,481,333	支出計	3,698,811
		次期繰越金	2,923,311
合計	6,622,122	合計	6,622,122

〔繰越金内訳〕

株日本郵政 2,883,924円  
現金 39,387円  
合計 2,923,311円

以上会計事項について監査の結果、適正に処理されているものと認めます。

平成26年1月29日

会計監査 13回生 森 加代子

個人の尊厳を大切に、その人らしさをいつまでも...

- 八王子 特別養護老人ホーム 偕楽園ホーム
- 岐阜 特別養護老人ホーム 瀬戸の里
- 函館 特別養護老人ホーム 戸井湖寿荘
- 岐阜 特別養護老人ホーム みずなみ瀬戸の里
- 岐阜 特別養護老人ホーム ニツ森ホーム

2008年、岐阜の「瀬戸の里」が優良民間福祉施設として天皇陛下より表彰されました。

医療法人社団新谷会 新谷医院 東京都府中市朝日町2-30 TEL.042-361-9419 医学博士 新谷義典 (西高1回生)